



第 89 回 渋川摂食嚥下研究会 レポート

日時：令和 6 年 8 月 2 日（金）午後 7 時 00 分～

会場：渋川医療センター 大会議室

講演 「低栄養の診断基準：GLIM 基準について」

講師 社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院

管理栄養士 大橋 由奈 氏

今回の渋川摂食嚥下研究会は、初めて渋川医療センターにて開催されました。さて今回は「低栄養の診断基準：GLIM 基準について」と題してお話いただきました。専門職の方以外は聞きなじみの薄い言葉かもしれませんが、令和 6 年度の診療報酬改定にて、GLIM 基準を必要とする記載が多くなったそうです。つまり、専門職以外の方でも、今後触れる可能性があるということですね。

GLIM 基準とは、低栄養の診断や栄養治療における世界標準の基準（＝世界の共通言語）です。初めに栄養スクリーニングを行い、リスクあれば低栄養診断へとすすみ、低栄養の診断をされたら重症度判定、このプロセスを踏むそうです。

ただ現状では、判定基準の数値が欧米の方基準。今後アジア人の基準数値が明確化される可能性もありますが、まずは各施設にて統計し、値を検証してみても良いのでは、と先生からの言葉でした。

直接 GLIM に携わる職種は少ないかもしれませんが、栄養士がどのようなポイントで対象者と関わっているかを多職種に知ってもらいたい、と先生はおっしゃっていました。患者さんや利用者さんに関わる中で、「少し痩せたかな？」「最近食べる量が少ない気がする」など感じた経験はあると思います。どの状態が低栄養にあてはまるのかを知ること、低栄養の可能性に気が付くことで、栄養士と連携し、低栄養のリスクを減らす一助になるのかもしれないと感じました。

参加者内訳

職種	参加人数
医師	6
歯科医師	5
薬剤師	1
保健師・看護師	6
ST・OT・PT	8
管理栄養士・栄養士	16
SW・相談員	1
介護支援専門員	14
介護職員	1
その他	3
合計人数	61



【講演資料より抜粋】



【次回 第 90 回 渋川摂食嚥下研究会の予定】

開催について：10 月 1 日（火）午後 7 時～／渋川ほっとプラザ 4 階 大会議室

演題：「嚥（エン）ワングランプリ外伝」

ザ・トップ オブ メイバランスブリックゼリー “栄養調整食 試食大会”

講師：渋川医療センター 合田 司 氏